

校長スケッチ

令和4年2月2日 2月全校集会

2月の全校集会を放送で行いました。

担当委員会のパートでは、3年生の運営委員が1年間を振り返って、部活動や体育会などについて、下級生に取り組む姿勢や期待することをメッセージとして伝えてくれました。3年生として堂々とした発表態度でした。

また、教員からは「緊張との付き合い方」について、自身のスキーでの経験を基にした話がありました。入試を控えた3年生にとってタイムリーな内容だったと思います。



「緊張」との付き合い方 



緊張しないためには

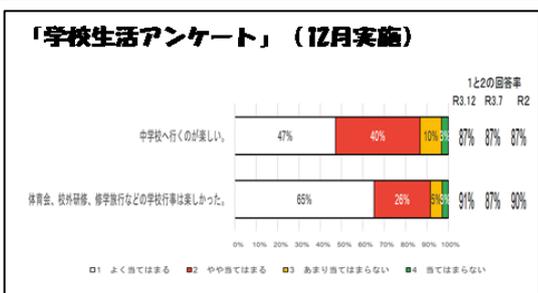
いつもと違うことをしない
練習を本番のように
本番を練習のように

不安にならない実力をつける
練習するだけ自信がつく
スポーツ、勉強、面接etc...

ありのままの自分を受け入れる
失敗してもいいマインドで挑む
失敗から得られることは多い

私からは、12月に実施した「学校生活アンケート」のデータを紹介しました。学校生活やコロナ禍で行われた行事について、肯定的な回答が多かったことやスマホ・PCなどの利用について課題があることを話しました。（アンケートの詳細は後日配付します。）

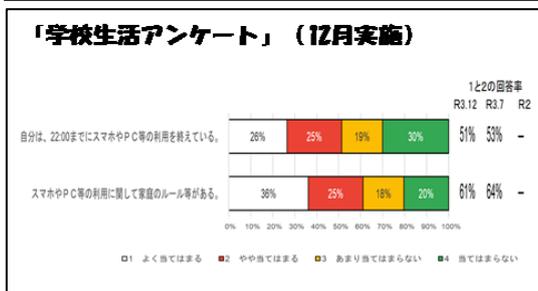
また、情報教育担当から、2月に実施する「タブレット端末の日常的な持ち帰り」の注意点を確認しました。



「学校生活アンケート」(12月実施) 校則系

自由記述
「中学校生活をよりよくするための意見」

- ・半袖、長袖など自分の体調で自由に着ていよう(してほしい)。
- ・髪型に関する校則を改善し、男子でも髪が伸ばせるようにする(女子と同じルール)。
- ・校則が厳しと思います。ソックスの色が白のみなのはブラック校則ではないですか？





「これはダメなのか？」と考えること自体に、ルールを守ろうという意識が見られます。

①タブレットは何かに包む。
②不適切な扱いをしない。
③学習目的以外で使用しない。

いい質問ですね!

判断するのが難しい人は、先生や保護者の人に聞いてから動きましょう。

しんせんが